第 5 号

Challengers

福井市足羽第一中学校
第2学年　学年だより
令和7年8月25日(月)

あなたはどんな夏休みを過ごしましたか。下は ALT のベッキー先生が彼女の夏休みについて書いたものです。英語で書かれていますが、一度読んでみましょう

My summer vacation

Let me tell you a story. It was a hot, summer evening in Fukui. I was standing in the street with more than 1,000 people by Seibu. In the center, there were some women in yukata. We were waiting to perform. Then, we heard taiko drums and flutes. When the music started, everyone danced the same dance. Can you guess what we did? If you thought "You did Bon Odori.", that's right!

On August 2nd, I did Bon Odori at the Phoenix Festival. It was my first time performing at a festival. Performing makes me nervous, but I wanted to challenge myself. So, I joined the Fukui International Activity Plaza's dance team. Our team had 120 members from 21 countries, such as Fiji, Madagascar, France, Ghana, China, Vietnam, and Japan. Everyone practiced hard to do three Bon Odori dances: Icchorai-bushi, Shin Donrin-bayashi, and Happiness Ondo. Do you know them? These dances are only done in Fukui because they are local traditional dances.

For two hours, we danced at the festival. It was very hot and tiring, but we had fun smiling and dancing together. After the festival, all dance teams had yakiniku. I ate with my new friends from Peru, South Korea, Russia, and Mexico. We talked in many languages about life in Japan and in our home countries. We shared our stories and cultures with each other. Fukui's local culture connected me to people in Japan and around the world. Celebrating culture with so many people was an incredible experience. I'm sure that Fukui's local culture will connect me to even more people in the future. I think it will connect you to them, too.

私の夏休み

ひとつのお話をさせてください。あれは福井の暑い夏の夕暮れでした。私は西武の前で、1,000 人以上の人々と一緒に道に立っていました。真ん中には浴衣を着た女性たちがいました。私たちは演舞の順番を待っていたのです。すると、太鼓や笛の音が聞こえてきました。音楽が始まると、みんなが同じ踊りを踊り出しました。何をしたかわかりますか？「盆踊りをした」と思ったなら、その通りです！

8 月 2 日、私はフェニックス祭りで盆踊りをしました。お祭りで踊るのは初めてでした。人前で踊るのは緊張しましたが、自分に挑戦したいと思いました。そこで、福井国際活動プラザのダンスチームに参加したのです。チームには、フィジー、マダガスカル、フランス、ガーナ、中国、ベトナム、日本など、21 か国から 120 人が集まりました。みんなで一生懸命練習し、3 種類の盆踊りを踊りました。いっちょらい節、新どんりん囃子、そしてハピネス音頭です。ご存じですか？これらの踊りは福井の伝統的な踊りで、福井でしか踊られません。

祭りでは 2 時間踊りました。とても暑くて疲れましたが、笑顔で一緒に踊ることはとても楽しかったです。祭りの後、すべてのダンスチームで焼肉を食べました。私はペルー、韓国、ロシア、メキシコから来た新しい友達と一緒に食事をしました。日本や自分の国での暮らしについて、いろいろな言語で話しました。お互いの文化や経験を分かち合うことができました。福井の伝統文化は、私を日本の人々や世界中の人々とつなげてくれました。たくさんの人と文化を分かち合えたことは、本当に素晴らしい体験でした。私は、福井の文化がこれからも私をさらに多くの人と結びつけてくれると確信しています。そして、きっとあなたも同じように結びつけてくれると思います。

９月の生活

あっという間に夏休みも終わりました。今年も猛暑となりましたが、暑さに負けず、充実した夏休みにすることができたでしょうか。９月初旬、文化祭と体育祭という大きな学校行事があります。昨年の経験も生かしながら、それぞれの分野でみなさんの力を思う存分発揮してください。そして、全員の力を結集し、最高の行事にしていきましょう！

さらに、９月が終わると、２年生から生徒会長をはじめとする生徒会執行部が発足します。いよいよ学校を動かすのは２年生。一人一人の成長が楽しみです。休みモードから学校モードへ早く切り替え、すばらしいスタートを切りましょう。

今月の生活目標

【熱中症対策を行い、暑さに負けずどんどんチャレンジしよう】（７月より継続）

１．生活のリズムを早く取り戻そう

スタートが肝心！当たり前にできていたことが当たり前できるように、生活にけじめをつけ、自ら気持ちを引き締めよう。

２．時間を守ろう

夏休み明けは、学校祭準備もあり、時間割が変則的になります。活動場所も担当や係などによって異なってくることも多いですが、こんなときこそ、普段の「２分前着席」で培った力の見せどころ！時計と時程をしっかりと見て動き、限られた時間を有効に使って行事を成功させましょう。

３．学習環境を整えよう

授業が再開します。夏休み前に持ち帰ったものも、授業に合わせて確実に準備しましょう。「授業が命」です。学習できる環境をしっかりと整えて授業に臨みましょう。

教育相談より

今月の来校日

■９月９日（火）　■１６日（火）　■３０日（火）

面談の希望がある方は、学校までお知らせください。　学校 Tel☎　４１－１３１１

９月の学習

「分からない」の解像度をあげよう

「もー無理。数学わからん！」

7月17日（木）2時間目後の休み時間、こんな言葉が廊下中の色んなところで聞こえてきました。確認テストの数学、難しかったですよね・・・。「数学が分からない」と考えている皆さん、数学の何が分からないか、ちゃんと把握できていますか？何が分からないのかを詳しく分析することで、自分が今後どのような学習をしていくべきかを知ることができます。例えば、ある人は連立方程式が苦手意識だったとします。何が分からないかを分析してみると、

「連立方程式が分からない」→「連立方程式の文章問題が分からない」→「どうやって言葉の内容を読み取って、文字式にしたら良いのか分からない」

この人に必要なのは、「連立方程式」の学習ではなく、1年生の「文字式」に関する学習だと分かります。 皆さんの「分からない」はちゃんと詳しく分析されていますか？何を勉強すれば良いかを明らかにした上で、自分に必要な自主学習に取り組んでみてください。

２学年のキャリア教育について

みなさんはこれまで３回のキャリア教育プログラムに参加してきました。

「キャリア学習の見通し」

学校活動に積極的に取り組むことで思考力、判断力・表現力、協働力、コミュニケーション力、実践力を高めることができる。自分の未来を自分で明るくするために、学校生活を積極的に楽しみ、５つの力を高めることが大切だと思いました。

「みんながこれから通る道～進路とは」

「人生１００年時代」「人口減少の時代」「AI×データの時代」が進み、私たちの未来は予測困難になるということが分かりました。今ある職業の約５０％が機械になってしまうことにはびっくりしました。そんな未来を Well-Being にするために、「興味のある業界や仕事を見つける」「これから学んでみたいことを考える」「将来どんな生活がしたいかを計画する」ことが大切だと思いました。学生の間にいろいろなことにチャレンジしてより多くの力を身に付け、変化に対応できる自分になりたいです。

「仕事ってなんだろう？」

仕事は人のためになることを成し遂げるための行動であることがわかりました。また、仕事をするうえで「働く意義をもつ大人になること」「仕事によって暮らしが違うため、自分の生活にあった仕事を見つけること」が大切だと思いました。

夏休み以降は、さらに３つのプログラムに参加します。これらのプログラムは、みなさんが夢や希望をもち、将来社会人として自立できることを願って福井市が実施しているものです。これらのプログラムに参加し、そろそろ

「将来のことを真剣に考えてみたい」

「学校生活で高めてきた力が社会で通用するか試してみたい」

「実際に働いている大人の姿を見てみたい・聞いてみたい」

と思ってきたのではないでしょうか。

それを確認できる機会が２年生にはあります。それが職場体験です。ぜひ、職場体験を通して、自分の得意・不得意を知り、将来の仕事やこれからの生き方について考えるきっかけにしてください。

また、その他にも、学校祭や母校訪問駅伝といった楽しい学校行事がみなさんのことを待っています。小さな経験の積み重ねがキャリアになります。２年生になり新しい役割・活動が増えてきますが自分の力を高めるチャンスとして、積極的に楽しんでいきましょう。

保護者の方々の声

７月は、特記するような返信がありませんでした。

家庭通信欄♪

「家庭通信欄」を QR コードで答えることができます。学年便りの感想、学校への質問、要望事項などがありましたらお書きください。保護者の方のお手元に届いたかどうかを確認したいと思いますので、特記事項がない場合にも「見ました」で結構ですので記入していただき、ご提出くださるようお願いいたします。

※紙面作成の都合上、毎月20日までに入力ください。

2年生　学年通信返信